

sangetsu

CLEAS

クレアス ガラスフィルム

屋外からガラスに貼るだけ

防虫フィルム(外貼り仕様)

1枚でWの効果!

ムシアウェイ

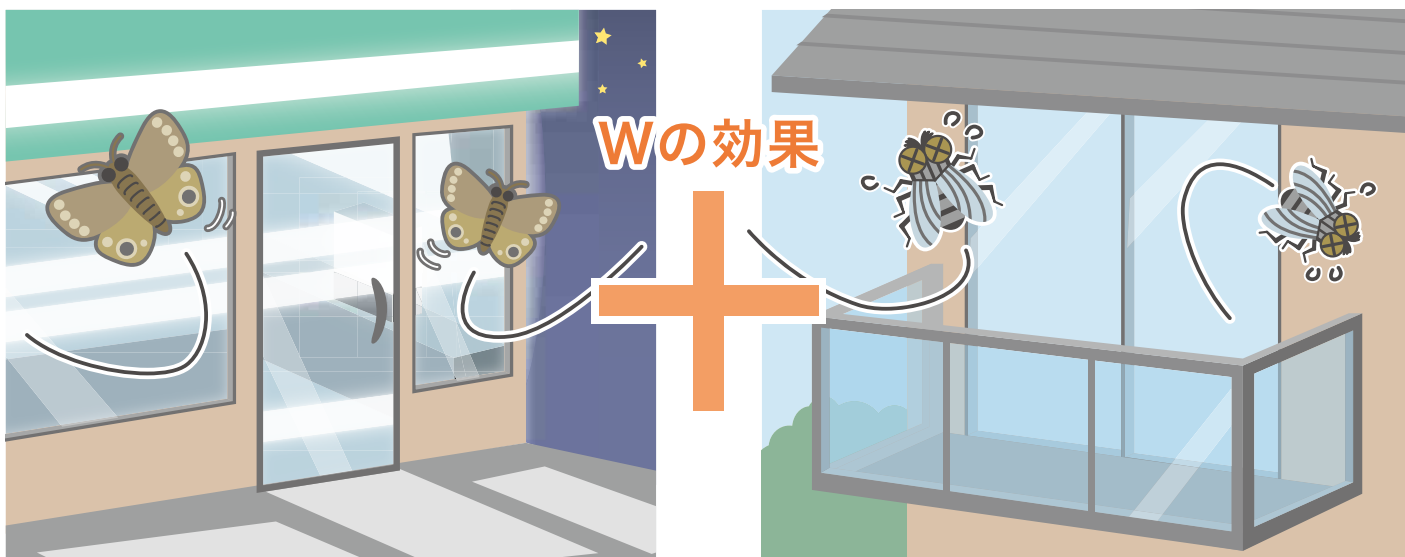
紫外線カット

虫を誘う波長の光をカット

薬剤練り込み

ピレスロイド系薬剤を採用

紫外線に反応しない虫にも効果がある!



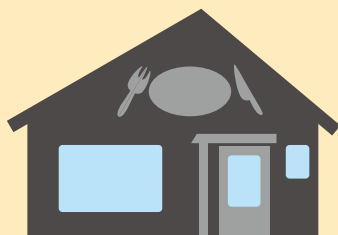
▼薬剤による効果が期待できる虫の種類…ハエ・蚊・ゴキブリ・ノミ・トコジラミ※・イエダニ・アオムシ・アブラムシ類・イナゴ類・ウンカ類・カメムシ類・コナガ・シャクトリムシ類・ケムシ類・コナジラム類・タバコガ・ヤマノイモガ・ヨトウムシ類 など

※一部耐性を持つトコジラミも確認されております。

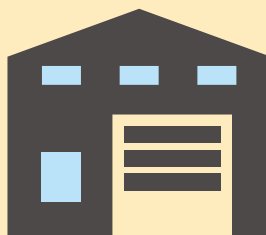
こんな場所に…



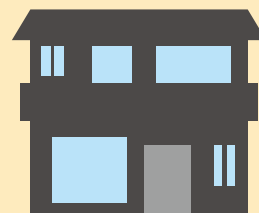
コンビニ



飲食店



工場



住宅

防虫フィルム ムシアウェイ(外貼り)

飛散防止
 UVカット
 防虫忌避
 外貼り可
 リバース施工推奨

クリアタイプ

品番	GF1408-1	規格	W 960mm × 30m 巻
品番	GF1408-2	規格	W 1220mm × 30m 巻

マットタイプ

品番	GF1409-1	規格	W 960mm × 30m 巻
品番	GF1409-2	規格	W 1220mm × 30m 巻

※マットタイプ・クリアタイプ共に非在庫品となります。

商品名	非在庫	製品幅 (mm)	巻数 (m)	総厚 剥離紙除く (μm)	基材厚 (μm)	可視光線		日射			紫外線透過率(%)	遮蔽係数	日射熱取得率(%)	熱貫流率 (W/mK)
						反射率(%)	透過率(%)	反射率(%)	透過率(%)	吸収率(%)				
GF1408 防虫ムシアウェイ クリアタイプ	非在庫	960 / 1220	30	168	130	8	89	8	81	11	1未満	0.96	85	6.1
GF1409 防虫ムシアウェイ マットタイプ	非在庫	960 / 1220	30	168	130	8	88	8	79	13	1未満	0.95	84	6.1

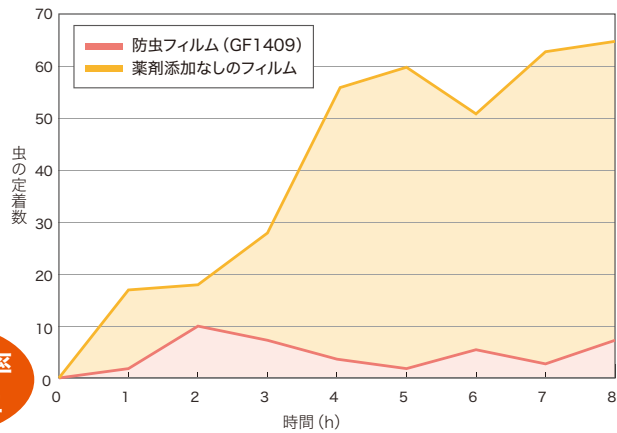
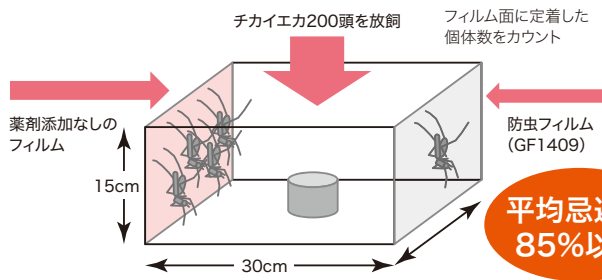
※上記の試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

※クリアタイプには保護フィルムを施しています。施工後は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

防虫成分を有する薬剤をフィルムに練り込み 安全性の高いピレスロイド系防虫成分を採用。

■ ムシアウエイの忌避性試験

サンプル名 防虫フィルム (GF1409) 薬剤添加なしのフィルム
 試験方法 30×30×15cmの亚克力製箱の一面に防虫フィルム (GF1409) を貼り付ける。その対面に薬剤添加なしのフィルムを貼り、箱の中央に5% ショ糖液を入れたカップを置く。内部に羽化2~5日齢のチカイエカ雌成虫200頭を入れて、フィルム上の定着数を経過時間ごとに数える。



→ **フィルム自体に薬剤を練り込むことで、昼間や紫外線カット剤ではカバーできない虫を寄せ付けにくくします！**

〈ピレスロイド系防虫成分とは…〉

虫の神経系に作用し防虫効果を示す一方、人を含む哺乳動物に対しては分解酵素の働きで速やかに代謝され短時間で体外へ排出されるため、安全性の高い防虫成分で家庭用の虫ケア用品等にも使用されています。

Q	一般的なガラスフィルムの防虫忌避とどう違うのですか？
A	一般的なガラスフィルムの防虫忌避は粘着層に練り込まれた紫外線カット剤によるものですが、ムシアウエイは粘着層の紫外線カット剤に加えて基材へ薬剤を練り込んでいるため、一般的なガラスフィルムに比べ多くの虫へ効果を発揮します。
Q	薬剤の耐用年数は？
A	薬剤の効果は屋外使用で約3年です。

Q	安全性は？
A	使用薬剤はIRS (屋内残留処理) で推奨を受けており、WHO (世界保健機関) 毒性クラスは最もリスクの低い“Class U”に分類されています。 ※WHOの毒性クラスはLD ₅₀ によって分類 ・Class Ia : LD ₅₀ =5未満 …… 極めて危険 ・Class Ib : LD ₅₀ =5~50 …… 非常に危険 ・Class II : LD ₅₀ =50~500 …… 危険 (カブサイシン・モルヒネ等) ・Class III : LD ₅₀ =500以上 …… 若干危険 (食塩・アセフェート等) ・Class U : 危険性はなく、通常に接しても人体への影響はない

※効果のある虫は、使用している薬剤の効果を元に記載しております。 ※殺虫効果はありません。また速効性や完全な虫の侵入を防ぐものではありません。

Interview

衛生面が気になる飲食店には、防虫フィルムで対策を



サト・アーランドフードサービス株式会社 建築担当マネージャー 小野 聡 様

とんかつ「かつや」泉佐野店、和歌山北インター店で施工しました。今までは入口のガラス扉や窓に虫が貼りついたり、扉の開閉時に入り口から入り込んだりすることが度々あり困っていました。電撃殺虫灯は、虫自体を光で寄せ付けて撃退する仕組みのため、虫の死骸が床に溜まるなど、そもそも虫を寄せ付ける自体、飲食店として好ましくありません。エアカーテンは店内に虫が侵入するのは防げますが、窓に貼りついたりすることは防げません。そんな時、サンゲツの防虫ガラスフィルム「ムシアウエイ」を知りました。

実際にこの夏、ムシアウエイを施工した店舗は、例年より虫の被害は少なくなりました。特に窓にたくさん貼りついていた羽虫は劇的に減ったと店舗スタッフからも報告を聞いています。ムシアウエイは、虫を撃退するのではなく、窓に貼りつかせない効果ですので、電撃殺虫灯のように虫の死骸の掃除をしなくて済みますし、メンテナンスも水洗いでOKなので店舗スタッフからも好評です。今後の郊外新店舗でも、特に風除室や入口まわりは標準仕様として採用検討していきたいですね。



かつや 和歌山北インター店
 協力：サト・アーランドフードサービス株式会社

